

(参考) 中玉トマトについて

1個あたり 30~60g程度のトマトを「中玉トマト(ミデイトマト)」と言います。それ以上の重さのものを大玉トマト(丸トマト)、概ね 30g 以下のものをミニトマトとしています。

トマトの生産面積は、県全体で 19.5ha であり、うち東松浦農業振興センター管内で 4.5ha (23%) 栽培されています。管内は、中玉トマト(ミデイトマト)の県内主産地となっています。

中玉トマトの主な品種として、「フルティカ」「華クイン」等の品種があります。管内では、受粉作業が不要で省力的、かつ食味が良い「エコスマイル」が主に作付けされています。

ちなみに、大玉トマトの代表品種は「桃太郎」「サンロード」、ミニトマトの代表品種は「千果」「アイコ」等があります。



図1. 品種「エコスマイル」



図2. 中玉トマト(出典:写真 AC)